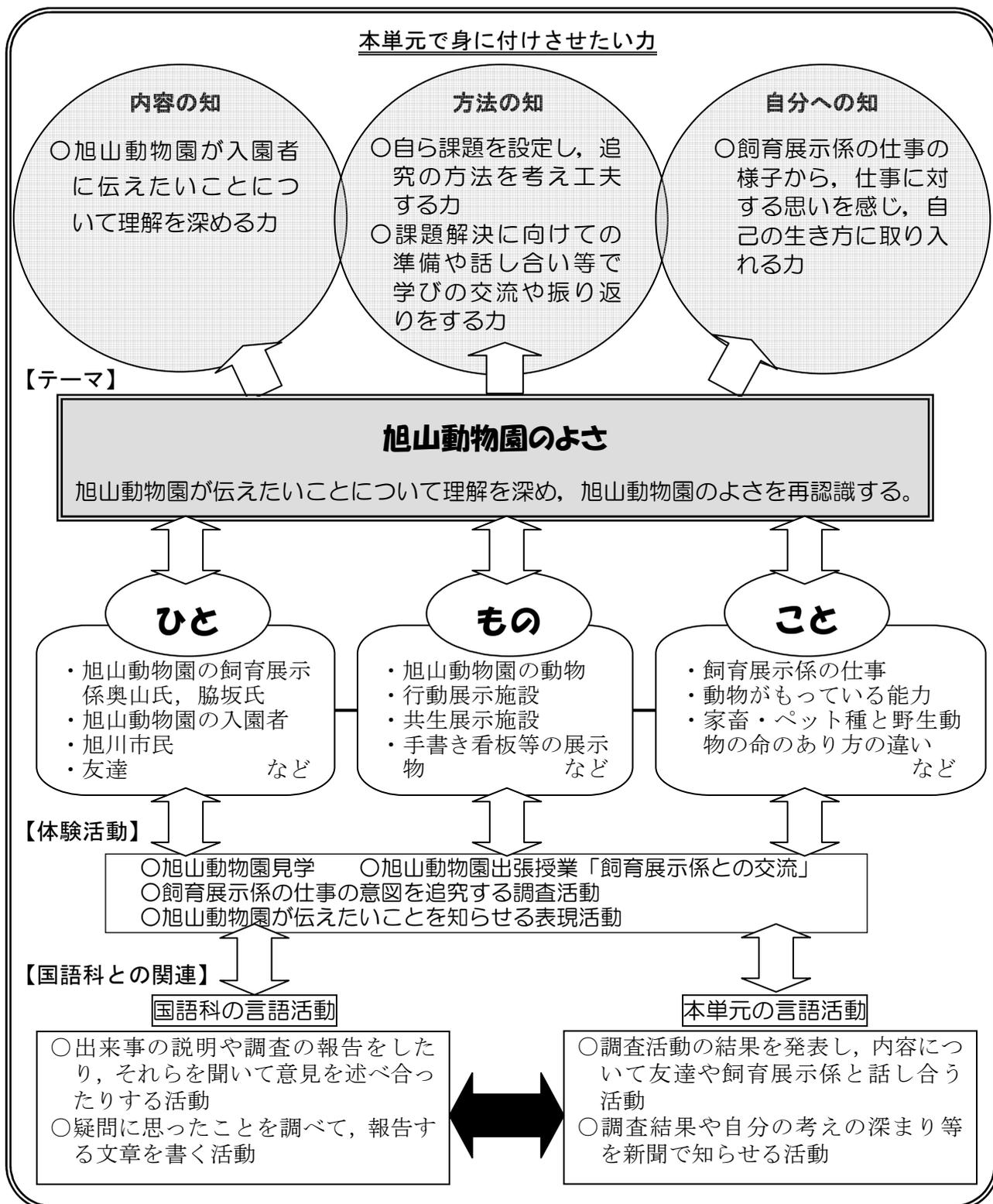


総合的な学習の時間 学習指導案

学年	単元名	児童	場所	指導者
4年	もっと知りたい！旭山動物園	知新小学校 4年1組 34名	4年1組教室	林 琢磨 杉本千尋

1 単元で身に付けさせたい力と学習対象の関連図……【研究視点1 旭川を見つめ学びを創造する学習対象の吟味】



## 2 単元について

### (1) 教材化にあたって

旭山動物園は、「命を伝える」という命題を掲げ、一貫した動物園経営を行っている。動物のありのままの姿にこそ本物の感動があること、動物にはその動物なりの生き方があり人間はそれを尊重すべきであること、多様な生態系を維持していくためにはどの動物も必要な存在であること等、旭山動物園は命に関する大切な見方や考え方を伝えようとしている。

そうした主張を来園者に伝える大きな役割を果たしているのが飼育展示係である。飼育展示係は強い情熱をもち、創意工夫をしながら仕事にあたっている。展示方法の工夫や看板の設置、入園者へのワンポイントガイド等、飼育展示係の仕事からは、命を伝えようとする意図が強く伝わってくる。旭山動物園の「ひと・もの・こと」は価値の高い学習対象である。

そこで、旭山動物園飼育展示係の仕事を追究することを通して、旭山動物園が伝えたいことを知り、旭山動物園のよさに対する認識をさらに深めさせることができないかと考え、本単元を設定した。

### (2) 児童の実態

動物が好きな児童が多い。好きな理由は、「かわいいから」「かっこいいから」というものである。動物本来の能力のすごさ、素晴らしさから動物に畏敬の念をもつ子どもはほとんどいない。人間はどの動物とも仲良く暮らしていくべきだと考えていて、えさをあげたり、なでたりすることで、人間と動物の距離は徐々に縮まっていくと考えている。

旭山動物園に行ったことがある児童がほとんどであるが、この1年以内に行ったことがある児童は7～8名である。旭山動物園が「命を伝える」という命題を掲げて事業を展開していることにはほとんど目を向けていない。児童は旭山動物園が大好きである。その理由は、「かわいい動物がたくさんいる」が最も多い。「動物がいきいきしている」という理由も多く、他の動物園と比べて、展示方法に工夫があることに目を向けている児童もいる。飼育展示係の仕事は、動物のお世話だと考えており、その他の仕事には気付いていない。

探究活動では、資料から必要な情報を取り出して整理することが苦手である。ものの見方や考え方の深化には無自覚であり、学ぶことで自己が高まるという点からの学習意欲は高くない。

### (3) 指導について

課題を更新しながら、「旭山動物園のよさ」というテーマに迫っていく探究的な学習になるよう、単元構成を工夫していく。第1次では、課題設定の場面において、飼育展示係の仕事を問うクイズをする。このクイズでは、児童が知っている仕事とは違うものに合わせ、飼育展示係の仕事についてももっとくわしく知りたいという課題をもたせる。第2次以降では、特に課題更新の過程を重視し、児童の課題意識を連続発展させるための学習活動を工夫したり、外部講師の活用をしたりしていく。課題に基づいて情報を収集する場面では、教師側から積極的に資料を提供したり、調査結果をまとめる方法を指導したりすることで、情報の取り出しと整理の支援を行う。調査の末、1つの答えにたどりついて、その答えの意味についてさらにくわしく追究させたり、別な方法で調べ直させたりするなど、考えを深めていける指導をする。また、児童の学びを支える環境構成を工夫することで、児童が自由に調査活動をしたり、学習を振り返ったりすることができるようにする。

### 3 単元の目標

○飼育展示係の仕事を調べる活動を通して、旭山動物園が伝えたいことについて理解を深め、旭山動物園のよさを再認識することができる。

### 4 評価規準

#### (1) 単元の評価規準

内容の知	方法の知	自分への知
○旭山動物園が入園者に伝えたいことについて理解を深めている。	○自ら課題を設定し追究の方法を考え工夫したり、課題解決に向けた準備や話し合い等で学びの交流や振り返りをしたりしている。	○飼育展示係の仕事の様子から、仕事に対する思いを感じ、自己の生き方に取り入れようとしている。

#### (2) 学習活動における具体的評価規準

単元(次)	内容の知	方法の知	自分への知
第1次 ⑭	○飼育展示係の仕事について調べることで、仕事の多様性や、仕事を通して伝えたいことの存在に気付いている。	○飼育展示係の仕事に対する疑問から課題を設定し、様々な方法で追究活動に取り組んでいる。	
第2次 ⑪	○飼育展示係の仕事を調べる活動や他の人との交流を通して、飼育展示係が仕事を通して伝えたいことについて理解を深めている。	○友達や飼育展示係と協力して、調べる準備や調査結果の話し合いを行っている。	○自分の課題をより深く追究することで、飼育展示係の仕事に対する思いを感じている。
第3次 ⑩	○新聞作りをすることで、飼育展示係が仕事を通して伝えたいことについて理解を深めている。	○これまでの調査活動をまとめた新聞を読み合い、お互いの学びのよさを交流している。	○飼育展示係の仕事に対する思いをこれからの自己の生活にとり入れようとしている。

5 単元の展開 (全35時間) ……【研究視点2 探究的な活動を重視する単元構成の工夫】

次	過程	○主な学習活動	◇教師の働きかけ ☆評価
第一 次 ⑭	【課題の設定】  【情報の収集】  【まとめ・表現】  【課題の設定】	○旭山動物園クイズをすることで、飼育展示係さんの仕事に気付く。 ①  ○旭山動物園クイズを振り返り、仮の共通課題を設定する。 ① 「動物のお世話だけではなさそうだよ」 「拡声器は一体何に使うのだろうか」	◇飼育展示係の仕事道具を提示しながら仕事について問い、仕事への意識を高める。  ◇今までもっていた飼育展示係の仕事のイメージとのずれを意識させ、課題の設定を促す。
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>旭山動物園の飼育展示係さんにはどんな仕事があるのか調べよう!</b> </div> ○課題について話し合い、予想をする。 ②  ○個の課題を設定し、調査計画を立てる。 ① 「旭山動物園のガイドブックを使って調べよう」 「旭山動物園のホームページで調べよう」 「旭山動物園の絵本で調べよう」 「飼育展示係さんにインタビューしてみよう」  ○グループで調査活動をし、多面的に情報収集する。 ⑥  ○グループで調査結果を整理し、まとめる。 ① 「～には、～と書いてあった。飼育展示係の～さんは～と言っていた。」  ○クラス全体で調査結果を交流し、自己評価する。① 「動物にえさをあげている」 「『もぐもぐタイム』では動物についてくわしく説明をしている」 「たくさんの仕事をしていることがわかったよ」  ○これまでの学習を振り返り、飼育展示係と交流することで、新しい共通課題を設定し、個の課題を設定する。 <b>(本時)</b> ① 「飼育展示係さんは多くの仕事をしている」 「飼育展示係さんの仕事は『人のため』にやっている仕事が多い」 「飼育展示係さんには、人々に伝えたいことがあるようだ」	◇調査活動への意欲を高めさせたり、調査結果の見通しをもたせたりする。 ◇個の課題を設定するためのワークシートを準備する。 ◇調査活動に役立つ図書資料やホームページを紹介する。 ◇新しい調査方法を紹介するなどして、多面的な情報収集を支援する。 ☆飼育展示係の仕事に対する疑問から課題を設定し、様々な方法で追究活動に取り組んでいる。  ◇予想と結果を比較させ、飼育展示係の多様な仕事を調べることができたことに気付かせる。  ☆飼育展示係の仕事について調べることで、仕事の多様性や、仕事を通して伝えたいこと存在に気付いている。 ◇児童の意欲を高め、新たな課題設定に迫る外部講師の講話を取り入れる。
<b>飼育展示係さんがみんなに伝えたいことは何か調べよう</b>			

<p>第一次 ⑮</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題について話し合い、予想をする。 「伝えたいことは『動物のかわいさ』だと思う」 「伝えたいことは『動物の生活の様子』だと思う」</li> <li>・個の課題を設定する 「わたしは『もぐもぐタイム』を調べて、飼育展示係さんの伝えたいことを追究しよう」 「ぼくは『手書き看板』を調べよう」・・・等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇個の課題を設定するためのワークシートを準備したり、環境構成の工夫をしたりする。</li> <li>◇何を調べれば飼育展示係の伝えたいことに迫ることができるか考えさせる。</li> </ul>
<p>第二次 ⑪</p>	<p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○グループで調査計画を立て、追究の見通しをもつ。① 「旭山動物園のガイドブックを使って調べよう」 「旭山動物園のホームページで調べよう」 「旭山動物園に行って調べよう」</li> <li>○グループで調査活動をし、多面的に情報収集をする。⑧</li> <li>○グループで調査結果を分析し、まとめる。① 『もぐもぐタイム』では、飼育展示係の奥山さんは『エゾシカのカワイイところだけじゃなくて、すごい能力を見てください』と言っていた。だから、伝えたいことは『動物のすごさ』だと思うよ」 「飼育展示係さんは、ずいぶんと熱心に動物のことを教えてくれたよ。だから、飼育展示係さんは、動物のことをくわしく教えたいと思うよ」</li> <li>○調査結果を飼育展示係さんと共に交流し、自己評価する。① 「動物の食べ物や食べ方、体の特徴などをくわしく伝えようとしていた」 「ペット・家畜種と野生種、草食動物と肉食動物など、命のあり方には違いがあることを伝えたい」 「飼育展示係さんは動物のために一生懸命だよ」 「学習でわかったことをみんなに教えたいよ」</li> </ul> <p>【整理・分析】</p> <p>【まとめ・表現】</p> <p>【課題の設定】</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p><b>飼育展示係さんが伝えたいことを知新のみんなに知らせよう</b></p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇学校で調べられること、動物園で調べられることを考えさせ、多様な方法で追究できるようにする。</li> <li>◇調査活動に役立つ図書資料やホームページを紹介する。</li> <li>◇たどりついた答えの意味を尋ねたり、新しい調査方法を紹介したりして、考えの深まりが生まれる情報収集を支援する。</li> <li>☆自分の課題をより深く追究することで、飼育展示係の仕事に対する思いを感じている。</li> <li>☆友達や飼育展示係と協力して、調べる準備や調査結果の話し合いを行っている。</li> <li>☆飼育展示係の仕事調べる活動や他の人との交流を通して、飼育展示係が仕事を通して伝えたいことについて理解を深めている。</li> <li>◇飼育展示係さんからお話をいただき、発展した共通課題に取り組む意欲を喚起する。</li> </ul>
<p>第三次 ⑩</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○個の課題を設定する。① 「オランウータンのすごさを伝える新聞を作ろう」 「エゾシカのすごさを伝える新聞を作ろう」 「ヤギとエゾシカの命の違いを伝える新聞を作ろう」</li> <li>○活動計画を立て、新聞の内容を具体的に作る。②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇学びの過程を振り返らせ、自分の考えが何によってどのように変わり、最後はどうなったのかをとらえさせる。</li> <li>☆新聞作りをすることで、飼育</li> </ul>

第 三 次 ⑩	【課題の設定】	<p>「飼育展示係さんが伝えたいことについて振り返ってみよう」 「新聞の割付を考えよう」</p> <p>○個人で新聞を作る。 ⑥</p>	<p>展示係が仕事を通して伝えたいことについて理解を深めている。</p> <p>◇新聞の書き方を個別指導する。</p>
	【まとめ・表現】	<p>○新聞を読み合い、旭山動物園のよさに対する認識がどのように変わったのか話し合う。 ①</p> <p>「旭山動物園は動物を育てて、お客さんに見せているだけだと思っていたけど、動物の力を引き出すような見せ方の工夫を考えていたとは知らなかった」</p> <p>「かわいいだけではない動物のすごさを見てほしいと考えていることを初めて知った」</p> <p>「動物はみんなすごい能力をもっているから、ずっといきいきと生活できるようにしてあげたい」</p>	<p>☆これまでの調査活動をまとめた新聞を読み合い、お互いの学びのよさを交流している。</p> <p>☆飼育展示係の仕事に対する思いをこれからの自己の生活にとり入れようとしている。</p>

## 6 研究との関わり

### (1) 旭山動物園の思いを伝える「ひと・もの・こと」の吟味・・・・・・・・・・【研究視点1】

本単元では、学習指導要領で例示されている「地域の人々の暮らし、伝統と文化など地域や学校の特色に応じた課題についての学習活動」を具体化したものである。

旭山動物園と  
子ども達

そこで、旭川の「ひと・もの・こと」とのつながりを重視して学習対象を吟味し、動物の素晴らしさを一貫して伝えている旭山動物園を学習対象に設定した。児童は旭山動物園が大好きである。飼育されている動物のかわいらしさに惹きつけられているのである。しかし、旭山動物園は、かわいいだけではない動物の姿や命のあり方の違い、動物の現状等を伝えようと多くの努力をしている。本単元では、そのことに気付かせることで、旭山動物園に対する見方や考え方を発展させ、旭山動物園のよさを再認識させたいと考えている。

旭山動物園の  
熱い思い

では、旭山動物園のどんな「ひと・もの・こと」を具体的に取り上げていくべきなのか、次のように考えた。

旭山動物園の  
思いを伝える  
飼育展示係と  
飼育動物

旭山動物園には、動物の素晴らしさを熱心に伝えようとしている飼育展示係がいる。行動展示や共生展示等の動物の能力を引き出す工夫を考え出したり、手書き看板やワンポイントガイドで動物の生態を伝えたりと、飼育にとどまらない展示のプロとしての仕事に積極的に取り組んでいる。その結果、旭山動物園の動物たちは、いきいきと本来の能力を発揮し、来園者にその素晴らしさを伝えている。こうした、飼育展示係の仕事や飼育動物の姿からは、多くのメッセージを受け取ることができる。

このことから、本単元で扱う具体的な「ひと・もの・こと」を、「飼育展示係・飼育動物・飼育展示係の仕事」を中心に設定した。

(2) 探究的な活動を重視する単元構成の工夫・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **【研究視点2】**

児童の課題意識の連続発展

本単元では、探究的な学習における課題更新を重視した単元構成の工夫を試みた。児童の課題意識を連続発展させる手立てを意図的に単元の指導計画に位置付けたのである。

友達との協同的な学び

まず、友達との協同的な学びの場の設定である。児童の課題意識が連続発展するためには、課題に沿った情報が確実に蓄積されていなければならない。そこで、調査活動においては、個の課題が似ている者同士でグループを作り、協力して情報の収集をさせることとした。調査活動終了後には、調査結果についてクラス全体で交流する場面を設定する。個の課題を調査することで得られた情報をそのままにしておくのではなく、多くの友達と交流することにより、自らの学びのよさを再認識したり、友達の学びのよさにふれたりすることができる。そこで、グループでの調査活動だけでは気付かなかった問題に気付かせ、新たな課題に向かうことができるように指導を工夫していく。

外部講師との交流

次に、外部講師との交流の場の設定である。課題更新の場面において、外部講師（飼育展示係）と交流する学習活動を位置付けた。外部講師とのかかわりの中で、新しい視点に出会わせ、新たな活動への意欲付けがなされるようにすることで、新しい課題が作られると考えた。

(3) 探究的な学びを生む指導方法の改善・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **【研究視点3】**

個の学びの道筋が見える学習ノートやカード

探究的な学習では、学びを振り返ることで新たな課題を設定する学習活動が重要となる。そこで、探究的な学びの道筋をしっかりとノートに記録させる指導や学習カードを工夫することで、学習過程や学習内容がわかるようにした。こうすることで、学習の振り返りや見通しをもつ学習活動を活発にすることができ、新たな課題をしっかりとめさせることができると考えている。

一人一人の探究的な学びを支える環境構成の工夫

また、関連図書コーナーの設置や模造紙板書の掲示など、興味関心に従っていつでも調べることができたり、これまでの学びを振り返ったりすることができる環境構成の工夫も必要である。日常的な教室環境の工夫だけでなく、1単位時間の指導においても、インターネットコーナーや飼育展示係に相談コーナー等、ねらいに応じた意図的な環境構成の工夫を行っていく。本時では、共通課題に応じた個の課題を設定するために本コーナー、DVDコーナー、インターネットコーナー、飼育展示係さんに相談コーナーの4つの場を設定する環境構成をする。何を調べれば飼育展示係さんが伝えたいことにたどりつくことができそうか、児童が自由に情報を引き出し、考えることができる場とする。

情報の収集と整理・分析を支援する指導

調査活動においては、課題に応じた読みやすい資料を紹介したり、必要な部分だけをコピーして渡したりと、4年生の発達段階に応じた支援を行っていく。調査結果を整理し、まとめる場面では、収集した情報に応じた整理・分析の仕方を指導していく。例えば、手書き看板に書かれていることを内容ごとに分類させたり、もぐもぐタイムでわかったことを友達とつき合わせたりする。そうすることで、飼育展示係が伝えようとしていることが見えてくると考えている。

## 7 本時の授業

### (1) 本時の目標

○調べたことや外部講師の話から飼育展示係の仕事の意図を考え、飼育展示係が伝えようとしていることを追究する共通課題と個の課題を設定することができる。【内容の知，方法の知】

### (2) 本時の展開 (14 / 35)

主な学習活動	□教師の働きかけ◆評価☆研究とのかかわり
<p>○課題を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <b>旭山動物園の飼育展示係さんにはどんな仕事があるのか調べよう！</b> </div> <p>○「人のため」の仕事が多い理由を発表する。 「お客さんを大切にしているから」 「お客さんに動物のことを教えたいから」</p> <p>○仕事についての話を飼育展示係から聞いたり、ビデオを観たりして、気付いたことを交流する。 「飼育展示係さんはなんでこんなに一生懸命なんだろう？」 「何か伝えたいことがあるのかな？」</p> <p>○新しい課題を設定する。</p>	<p>□教師の働きかけ◆評価☆研究とのかかわり</p> <p>□児童の発言を互いに関連付けながら板書していく。考えのよいところを賞賛する。</p> <p>□外部講師には、仕事の意図に気付いたり、考えたりしている学びのよさを価値付けていただく。仕事を通して伝えたい思いがあることを児童に語っていただく。</p> <p>□飼育展示係さんのお話やビデオの要点を板書する。 ◆調べたことや外部講師の話をもとに、共通課題を設定している。</p>
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <b>飼育展示係さんがわたしたちに伝えたいことは何か調べよう</b> </div> <p>○新しい共通課題について話し合い、予想する。</p> <p>○個の課題を設定する。 ・児童は各コーナーを回りながら、調査対象と調査方法を明確にしていく。</p> <p>○設定した個の課題を交流する。</p>	<p>□ワークシートを配付する。 ☆個の課題設定を支援する場の工夫をする。</p> <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; text-align: center; margin: 5px 0;"> <b>・・・【研究視点3】</b> </div> <p>①飼育展示係さんに相談コーナー ②DVD コーナー ③本コーナー ④インターネットコーナー</p> <p>◆個の課題を考え、ワークシートにまとめている。</p>

### (3) 本時の評価規準

◇評価規準の具体 (評価方法～発言・ワークシート)	
(A) 十分満足できる	調べたことや外部講師の話から仕事の意図に気づき、飼育展示係が伝えたいことを追究する共通課題を適切に設定し、共通課題に即した個の課題を明確な理由のもと設定している。
(B) おおむね満足できる	調べたことや外部講師の話から仕事の意図を考え、飼育展示係が伝えたいことを追究する共通課題と個の課題を設定している。
* 努力を要する児童への指導	調べたことや外部講師の話を取り上げ、これから調べたり考えたりするべきことは何かを考えさせる。